



医療 ISAC Security Lecture 2024

#01

今そこにある脅威、ランサムウェア攻撃体験からの教訓

講師：坂田 英彦（さかた ひでひこ）

日時：2024年1月26日（金）16:00～17:00 Google Meet によるライブ配信

講師略歴

株式会社 CYLLENGE（旧プロット） 常務取締役

神奈川県出身。平成14年、株式会社プロットに入社。

受託システム開発事業に携わり、長年のプロジェクトマネジメントやコンサルティング業務で培った顧客志向の課題解決ノウハウを活かし、自社セキュリティ製品の企画・営業・広報などの対外的活動を統括。情報処理安全確保支援士。



講演要旨

2023年6月13日。弊社はランサムウェア攻撃を受けたことで大混乱に陥り、甚大な被害が発生いたしました。

ランサムウェア攻撃の手法や実際に発生する問題については、すでに多くの情報が発信されています。

しかし実際には、頭で理解していたものをはるかに超える混乱や問題が発生することを、今回の攻撃を受けて体感いたしました。

最初の1週間は脅威の排除や対外的な対応だけでなく、毎日深夜に脅迫が入ることによる精神的不安などもあり、ひと時も気が休まる状態はありません。

またインフラが遮断されることにより、正しい情報を集めること復興作業をすることも難しく、まさしく大災害の様相でした。

私たちは、日本中の健康や命を守る活動をされておられる医療関係者の方たちには、このような目に絶対に遭って欲しくないと強く感じています。





そのためこの講演では、私たちが体験したランサムウェア攻撃が皆さんにとっても身近なものであり、対策が必要不可欠であること。そして対策が自分事なのだと強く認識いただくために、その被害の実態についてもお伝えいたします。

また私たちが専門家たちのアドバイスの元で行った様々な対策や、やっておけばよかったと後悔したポイントなど、具体的な対応策についてもご紹介させていただくことで、皆さんの組織を守る活動につなげていただきたいと思いますと考えております。

ほんの少しの抜け漏れがあるだけで、どんな組織であろうと理不尽な暴力による被害にあう可能性があることを自分事として理解いただくことで、少しでも医療関係者の皆様に貢献できれば幸いです。

